

(表)

様式第4のり (第4条、第5条関係)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要							
敷地面積	m ²						
給油空地	間口 m 奥行						m
注油空地	有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無						
空地の舗装	コンクリート ・ その他 ()						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積		
	階		m ²		m ²		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
		m ²	m ²				
上階の有無 (給油取扱所以外)	有 (用途) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積		床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)			
	用途						
	第1号	m ²					
	第1号の2	m ²		m ²			
	第2号	m ²		m ²			
	第3号	m ²		m ²			
	第4号	m ²					
	第5号	m ²					
計	m ²		m ²				
周囲の塀又は壁	構造等			高さ	m		
	はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他 ()) ・ 無						

(裏)

固定給油設備等	項目	型 式	数	道路境界線 敷地境界線	
	設 備			からの間隔	からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（ 台））・給油タンク車			
附随設備の概要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事務所等その他 火気使用設備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備	専 用 タ ン ク		可燃性蒸気回収設備	有 ・ 無	
	廃 油 タ ン ク 等		簡 易 タ ン ク		
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。